

今後の検討事項・スケジュール等について

令和8年9月7日(月)

東京東部低地帯の大規模水害広域避難推進検討会
(第3回)

1 今回の到達点

○今回の報告書のとりまとめにより、広域避難に係る基本的な考え方や役割分担、対応手順等について一定の成果を得た。

2 今後の本検討会の検討事項

○一方で、実際の災害対応に向けて、発災前の垂直避難等の広域避難以外の住民避難についても、さらなる実効性の向上が必要である。このため、本検討会において、引き続き検討を進め、報告書の改訂をするものとする。

○また、本検討会において、広域避難自治体による広域避難計画の策定・改定に向けた意見交換や総合調整を継続するとともに、訓練等から得られた教訓や新たな知見等を踏まえ、必要に応じて報告書の改訂をするものとする。

3 本検討会以外での検討事項

○なお、救出・救助、応急復旧等の発災後対応については、本検討会の目的・対象とする広域避難を中心とする住民避難とは異なる検討事項であるため、本検討会においては検討を行わないこととする。しかしながら、大規模水害時における重要な課題であることから、本検討会の枠組みを活用し、関係機関と連携しながら別途検討を進める。